

ずし市議会だより

2023年◆6月1日

164号



（代表質問に答える桐ヶ谷市長）

主な項目

第1回定例会（2月20日～3月16日）

- 議案の審議結果 2… 4 ページ
- 市長の所信表明演説の要旨 5 ページ
- 令和5年度予算の審議概要 6… 7 ページ
- 代表質問・質問（5人登壇） 10…12ページ

第1回臨時会（4月13日）

- 監査委員選任 15ページ

第1回定例会（2月20日～3月16日）

市長所信表明演説 新年度予算など24議案を可決

今定例会の概要

令和5年市議会第1回定例会は、2月20日から3月16日までの25日間の会期で開会しました。この定例会では、市長2期目の所信表明並びに令和5年度の施政方針及び予算提案説明を受け、3月7日、3会派3人、無会派2人、計5人の議員が代表質問・質問を行いました。また、令和5年度の一般会計予算・3特別会計予算・下水道事業会計予算をはじめ、令和4年度の一般会計予算・3特別会計予算・下水道事業会計予算の補正予算、総合計画基本構想の一部改定、副市長の選任についての人事案件など市長提出の24議案のほか、諮問1件、議員提出議案1件、陳情2件の審議が行われ、審議の結果、議案24件を原案どおり承認・可決・同意し、諮問1件を異議ない旨答申、議員提出議案1件を可決、陳情1件を了承、1件を不承としました。このほかに、議員発議による意見書案2件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…

承認（全員賛成）

逗子市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例は、令和4年12月25日に在職している市長の任期中の給料について、職員給与の適正化を進めていることに鑑み、時限的に削減する必要があることから専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼専決処分の承認について…承認（全員賛成）

令和4年度逗子市一般会計

補正予算（第8号）は、新型

コロナウイルス感染症の影響の長期化及びコロナ禍におけ

る物価高騰のなか、市内医療機関等に対し補助金を交付す

る経費として医療関係機関等助成事業1799万8000

円を増額、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て

世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成等の出産・

子育て応援給付金を支給する経費として出産子育て応援事

業4903万3000円を計上し、これに見合う歳入は国

庫支出金等を増額して措置するもので、これにより予算の

総額は234億8578万8

000円となります。

▼市道の認定について…原案可決（全員賛成）

道路法の規定に基づき、新宿76号の1路線について市道の認定をするに当たり、提案されたものです。

▼逗子市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について…原案可決（全員賛成）

小児医療費助成制度について、令和4年第4回定例会で議決された逗子市小児の医療

費の助成に関する条例の一部を改正する条例の施行による所得制限の撤廃後において、引き続き財政措置を講じる手段として神奈川県助成制度を活用するに当たり、個人番号の利用目的を改正する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市職員定数条例の一部改正について…原案可決（全員賛成）

複雑多様化する各種災害及び高齢化社会の進展等による救急出動の増加に対応し、消防力の充実強化を着実に図るに当たり、消防職員の定数を増員する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について…原案可決（全員賛成）

令和4年人事院の給与勧告及び近隣各市の職員給与の状況等を勘案し、本市会計年度任用職員の給料月額について改正する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基

準を定める条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、所要の字句の整理を行うとともに、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、懲戒権の濫用禁止の規定を削除するに当たり、改正する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴い、家庭的保育事業者等に安全計画を策定すること等を義務付ける規定を加えるとともに、民法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係省令の整備に関する省令の施行に伴い、懲戒権の濫用禁止の規定を削除するに当たり、改正する必要があるため提案されたもの

です。

▼逗子市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴い、放課後児童健全育成事業者に安全計画を策定すること等を義務付ける規定を加えるに当たり、改正する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市子ども・子育て会議条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、子ども・子育て支援法の一部が改正され、所要の字句の整理を行う必要があるため提案されたものです。

▼逗子市国民健康保険条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

健康保険法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、国民健康保険における出産育児一時金の支給額について、改正の必要があるため提案されたものです。

▼令和4年度逗子市一般会計補正予算（第9号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、財源調整により財政調整基金積立金13億3754万8000円、公共公益施設の整備に要する経費として、公共公益施設整備基金積立金1億2400万円をそれぞれ増額、電気代・ガス代等の高騰による文化プラザホール指定管理者の負担を軽減するための補助金等を交

付する経費として文化プラザホール維持管理事業2775万8000円、電気代・ガス代等の高騰による環境クリーンセンターの電気代等の不足見込額としてセンター維持管理事業1767万7000円をそれぞれ増額するなど、歳出の合計は15億8114万5000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金等の財源で措置するもので、これにより予算の総額は25

0億6693万3000円となります。

▼令和4年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、財源調整により国民健康保険事業運営基金積立金1億5000万円を増額するなど、歳出の合計は1億5582万4000円の増額となり、これに見合う歳入は繰入金、繰越金等の財源

市議会第1回定例会日程概要

- 2月13日 全員協議会（予算大綱説明）
- 14日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 20日 本会議（第1日）会期を3月16日までの25日間と決定、市長の所信表明演説、令和5年度施政方針・予算提案説明、一部議案の採決
議会運営委員会（日程協議）
- 27日 本会議（第2日）一部議案の採決、議案の委員会付託、陳情の委員会付託
総合計画に関する特別委員会（正副委員長の互選）
議会運営委員会（陳情の審査・採決）
- 28日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 3月1日 総務常任委員会（議案の審査・採決）
- 2日 総合計画に関する特別委員会（議案の審査・採決）
- 3日 基地対策特別委員会（調査）
- 7日 本会議（第3日）令和5年度施政方針・予算に対する代表質問・質問、予算特別委員会の設置及び委員の選任並びに令和5年度予算の付託
予算特別委員会（正副委員長の互選等）
- 9日 予算特別委員会（2分科会）
- 10日 予算特別委員会（2分科会）
- 14日 予算特別委員会（総括質疑・採決）
- 15日 議会運営委員会（追加案件協議）
- 16日 全員協議会（市長報告）
本会議（第4日）議案の委員長報告・採決、追加案件の採決、意見書案の採決、陳情審査の結果報告

で措置するもので、これにより予算の総額は67億3208万3000円となります。

▼令和4年度返子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)：原案可決全員賛成

今回の補正は、保険基盤安定制度拠出金及び保険料納付金前年度精算分の額の確定に伴い、後期高齢者医療広域連合納付金2653万円を増額し、これに見合う歳入は繰越金等の財源で措置するもので、これにより予算の総額は13億7503万2000円となります。

▼令和4年度返子市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、令和3年度地域支援事業交付金等の額の確定に伴う返還に要する経費として償還金2536万7000円を増額し、これに見合う歳入は繰越金等の財源で措置するもので、これにより予算の総額は65億7121万8000円となります。

▼令和4年度返子市下水道事業会計補正予算(第3号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、財源調整に

より、資本的収入の予算額は6216万7000円を減額し、工事請負費の不足により資本的支出の予算額は665万9000円を増額するものです。

人事案件

▼副市長の選任について：同意(全員賛成)

氏名 柏村 淳氏「再任」
任期 4年



3月16日、副市長に柏村淳氏を選任することが本会議で同意可決されました。
▼教育長の任命について：同意(全員賛成)

氏名 大河内 誠氏「再任」
任期 3年



地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条の規定により提案されたもので、3月16日、教育長に大河内誠氏を任命することが本会議で同意可決されました。

▼人権擁護委員の推薦について：異議ない旨答申(全員賛成)

氏名 中根 正彦氏「再任」
任期 3年

▼選挙管理委員及び同補充員の選挙

「選挙管理委員」

竹村 史朗氏
熊倉 正顕氏
菊池 尚氏
斉藤 史朗氏

「同補充員」(順位別)

①島津 明人氏
②岸名 ゆみ子氏
③飯田 美保氏
④清田 祐介氏

選挙管理委員補充員は、委員に欠員が生じた場合に順次委員に繰り上げられます。なお、委員、補充員ともに4月21日付けで就任されました。任期は4年です。



議員提出議案の審議結果

▼返子市議会の個人情報保護に関する条例の制定について：原案可決(全員賛成)

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、市議会における個人情報の適正な取扱いに関して必要な事項を定めるに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

提出された陳情の要旨・審査結果

▼定例会一般質問の各議員の冒頭挨拶についての陳情

工藤純一さんから提出されたもので、定例会の一般質問における各議員の冒頭の挨拶を、市民に向けた挨拶とするよう改善を切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める陳情

子どもたちが多様な学び場を選択できる社会をつくる会・返子代表 立屋幸子さん外61名から提出されたもので、

①不登校の児童生徒が、いわゆるフリースクール等の学校以外の場において行う多様な学習活動に対しては、その負担の軽減のための経済的支援の在り方について検討し、その結果に基づき必要な財政上の措置を講ずることを進めること。②いわゆるフリースクール等民間施設の設定及び運営補助金等の経済的支援制度の確立を講じること。以上のとおり国に対する意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で承されました。



市長の所信表明演説の要旨

はじめに

1期目は財政再建を一丁目一番地として取り組んできた結果、財政対策プログラムを2年前倒しで終了させ、令和3年度末には財政調整基金と公共施設整備基金の合計が33億7000万円と過去最高になるなど、財政再建の道筋を付けることができた。

基本姿勢

課題の本質を見逃すことなく分析、検証、確認し、行動に移す前に再度現場を見て声を聞く姿勢は、事業経営のみならず市政運営においても、正しい判断のためには欠かすことができないものだとしている。今後も真摯に市民や議員の声を聞きながら、職員とともに改革・改善に挑み、課題の解決に当たっていく。

目標とするまちの姿

1期目は、財政再建を果たすため、過去に本市が取り組んだことのない企業誘致にも挑戦してきたが、工業団地な

どを持たない本市では大きな成果につながるが極めて困難という結論に至った。そこで、改めて本市の成り立ちを考えれば、本市は住宅のまちであり、コロナ禍においてテレワークが進んだことなどを背景に、住むまちとしてより一層注目を集めていると感じている。現状に甘んじることなく住宅のまちに磨きをかけていくことが、本市の未来につながる道だと考える。

4つの重点項目

選ばれるまちづくりを進めるため、この4年間は次の項目に重点を置いて取り組んでいく。

▼子育てするなら逗子

若い世代に本市を選んでもらうためには、子育て環境の充実が重要だと考えており、小児医療費の完全無償化を4月から実施する。教育環境を整えるという点では、教員が元気でなければ子供たちや学校は良くならないため、市としてできることは全て手を打っていくべきと考えている。

▼いくつになっても元気で安心なまち

本市は鉄道やバスなど地域交通が充実しているが、一部の住宅エリアを中心に、高齢者等の移動が難しくなっている。交通事業者との調整など難しい課題ではあるが、暮らしに必要な移動手段の確保は必須と考えているため、引き続き挑戦していく。障がいのある人の移動についても円滑に外出できる支援体制の確保に取り組んでいく。

▼地球環境を守り、安全なまち

カーボンニュートラルをオール逗子で推進するため、前向きで主体的な意識改革や行動変容を促す取組を進めるとともに、再生可能エネルギーの利用促進などといった民生部門の脱炭素化に取り組んでいく。また、本市でも自然災害の脅威が増している。共助の基盤として地域で支え合えるまちを実現させるため、住民自治協議会による住民自治を推進していく。

▼住み心地の良いまち

マイナンバーカードを利用して全国のコンビニエンスストア等で、3月からは住民票

の写しなどが、6月からは課税・非課税証明書も取得できるよう準備を進めている。JR東逗子駅前用地の活用については現在、用地活用の方針等の検討を進めている。本市のまちづくりに求められる複合施設として整備することで、駅周辺の快適性や利便性の向上などを図れるよう計画を進めていく。

長年の課題

▼健全な行財政運営

1期目で培った安定的な財政運営を基盤に財政調整基金を活用しながら、選ばれるまちづくりを進めていく。公共施設整備基金も計画的に活用し、公共施設の老朽化・長寿命化対策を着実に進めていく。みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金は、国の動向を見極めながら在り方を検討していく。

▼地域医療体制の充実

総合的病院の誘致を含む地域医療体制の充実が、市民が安心して暮らすためには非常に重要な要素であり、医師をコーディネートに迎えた地域医療に関する話合いの第2回を、2月26日に開催する。

今後、課題として挙げられた事項について話合いを重ね、市民や医師会とも共通する、これからの本市に必要な地域医療体制を目指していく。

▼池子米軍家族住宅問題

昨年12月14日に開催された日米合同委員会において、逗子市保健センターへの進入路の返還が合意された。全面返還が市是であることに変わりはないが、当面の目標としている約40ヘクタールの共同使用地の返還についても、早期に実現するよう取り組んでいく。

むすび

私は4年前、財政危機にあったピンチをチャンスと捉えその危機を乗り越えるべく立ち上がったが、新型コロナウイルス感染症のまん延など、想定しない問題が立ちはだかった。こつしたことはこれからもあると思うが、常にピンチをチャンスと捉え、すばらしい本市の魅力を更に磨き上げ、市内外から選ばれるまちづくりにまい進していく。

※所信表明は市長が病気により欠席したため、副市長が行いました。

令和5年度

一般会計・3特別会計・下水道事業会計予算案

議案の審議結果

▼令和5年度一般会計予算：原案可決（賛成多数）

歳入歳出予算の総額は220億4600万円で、前年度当初予算比4・2%の増となっています。

▼令和5年度国民健康保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は67億1580万円で、前年度当初予算比2・1%の増となっています。

▼令和5年度後期高齢者医療事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は13億3920万円で、前年度当初予算比1・4%の減となっています。

▼令和5年度介護保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は67億4380万円で、前年度当初

予算比3・4%の増となっています。

▼令和5年度下水道事業会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は31億8317万3000円で、前年度当初予算比16・5%の減となっています。

予算特別委員会

3月7日の本会議で議長を除く委員15名で構成する予算特別委員会の設置を決定し、委員の選任、令和5年度一般会計予算案及び3特別会計予算案並びに下水道事業会計予算案の付託を行いました。

本会議終了後、本特別委員会を開会し、正副委員長の互選を行いました。その結果、委員長 高野 毅委員 副委員長 八木野太郎委員を選任しました。

予算特別委員会の審査経過

本特別委員会は、3月9日、10日に総務及び教育民生の各常任委員会の所管事務を分担

した分科会で詳細な審査を行い、14日には市長、副市長、教育長及び関係職員が出席し、総括質疑を行いました。

質疑は会派ごとに、委員1人当たり15分の持ち時間で、全会計全般について行われました。質疑終了後、採決を行い、表決の結果、一般会計予算案は賛成多数で、また、3特別会計予算案及び下水道事業会計予算案は全員賛成で、いずれも原案を可決しました。

当初予算案に対する本会議での討論

3月16日の本会議において行われた当初予算案に対する賛成・反対の意見は、概ね次のようなものでした。

▼一般会計予算案に賛成の立場

財政対策プログラムの取組が進められた結果、令和4年度末には過去最高の財政調整基金残高となるなど、財政再建に一定のめどが立った。今

令和5年度当初予算額

(単位：千円)

会 計 別		令和5年度	令和4年度	比 較	伸 率
一 般 会 計		22,046,000	21,155,000	891,000	4.2%
特別会計	国民健康保険事業	6,715,800	6,576,700	139,100	2.1%
	後期高齢者医療事業	1,339,200	1,358,600	△ 19,400	△ 1.4%
	介護保険事業	6,743,800	6,522,700	221,100	3.4%
	計	14,798,800	14,458,000	340,800	2.4%
公営企業会計	下 水 道 事 業	3,183,173	3,811,037	△ 627,864	△ 16.5%
合 計		40,027,973	39,424,037	603,936	1.5%



回の予算案は、積み上げてきた財源を活用し選ばれたまちを実現するための編成となったが、特に子育て環境を充実し、同プログラムにより削減された少人数指導教員についても一部復活が図られたことで、児童・生徒が分かる授業の実現が可能となったことは評価したい。なお、新規事業が大幅に増える分職員の業務は過重になることが推察されるため、更なるデジタル活用を推進し、魅力あふれる逗子市をつくらせていただきたい。

▼一般会計予算案に反対の立場

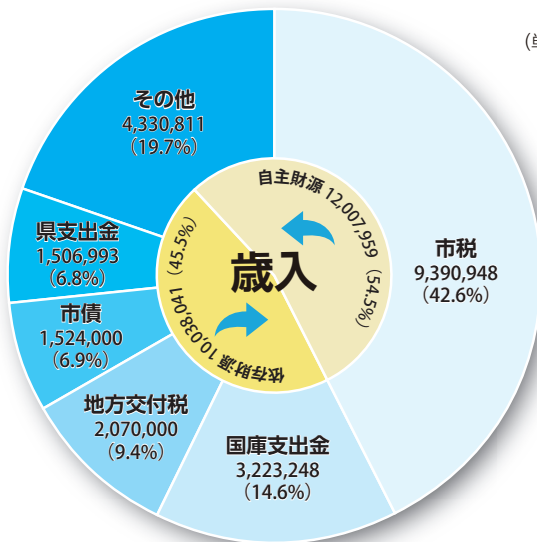
かつては想定し得なかった気候変動に伴う防災機能やカーボンニュートラル対応という機能が公共施設には期待されているが、令和5年から始まる、優良建築物等整備事業に関して疑問がある。JR逗子駅の新商業ビル内の2階通路やエレベーターなどを公費で賄うものであり、人口減少社会の対処を求められる本市にとってJRによる開発は渡りに船の感があるが、市民から寄せられた意見にもあるとおり、JRの発想は時代遅れの感がある。市も負担を迫ら

れている一部共用部の整備費用は1億7000万円、そのほか測量経費700万円をはじめ、市の負担は今後億単位で次々と発生する。テナントとして市の施設が入る見込みのない現状で、公費を一民間ビル内の共用部に投じることには不自然であり、令和5年度における公共施設整備全般に違和感を拭えない。

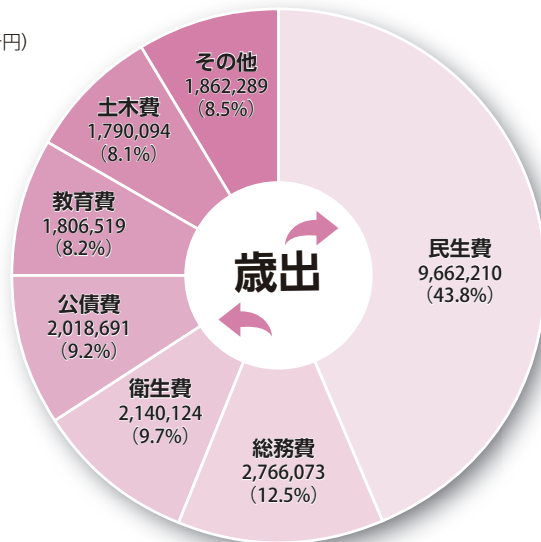
令和5年度 一般会計予算

220億4600万円

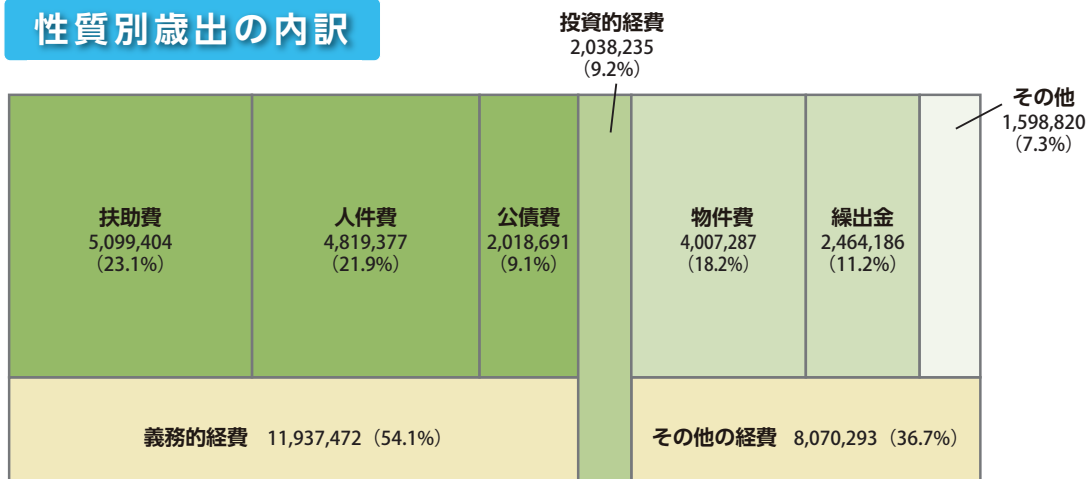
歳入の内訳



目的別歳出の内訳



性質別歳出の内訳



総合計画基本構想の改定を可決

この定例会では、逗子市総合計画基本構想の一部改定についての審議が行われ、審議の結果、原案どおり可決しました。
なお、審議に当たっては、14人からなる総合計画に関する特別委員会を設置しました。

議案の審議結果

▼逗子市総合計画基本構想の一部改定について：原案可決（賛成多数）

総合計画基本構想は、策定から8年が経過したことから見直しを行ったところ、変更の必要があるため提案されたものです。

総合計画に関する特別委員会

2月27日、本会議において議案第4号 逗子市総合計画基本構想の一部改定についてを審査するため、正副議長を除く委員14人で構成する総合計画に関する特別委員会を設置し、議案の付託を行いました。本会議終了後、本特別委員会を開会し、正副委員長の互選を行い、その後、3月2日に本特別委員会を開催し、

審査を行いました。採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

総合計画に関する特別委員会委員

加藤 秀子	委員長
眞下 政次	副委員長
江洲 眞紀子	委員
田幡 智子	委員
佐藤 恵子	委員
服部 誠	委員
桑原 泰恵	委員
高野 毅	委員
勾坂 祐二	委員
平野 和之	委員
松本 寛	委員
丸山 治章	委員
桐ヶ谷一孝	委員
八木野太郎	委員



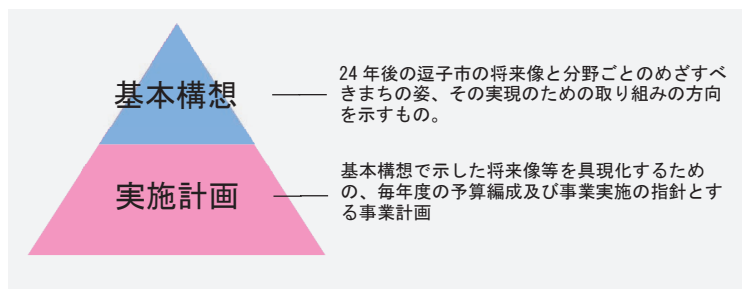
総合計画基本構想改定について

総合計画は、長期的な展望に立つてめざすべき将来像を描き、その実現に向けて、総合的かつ計画的な行政運営の指針を示すものです。逗子市では、2015年（平成27年）に都市宣言である「青い海とみどり豊かな 平和都市」といういつまでも変わることのない理想像のもと、基本構想と、基本構想を具現化するための事業計画である実施計画の二層構造の総合計画を策定し、その実現に向けたまちづくりを進めてきました。計画策定にあたっては、2007年（平成19年）に策定した「逗子市まちづくり基本計画」との一体化を図っています。

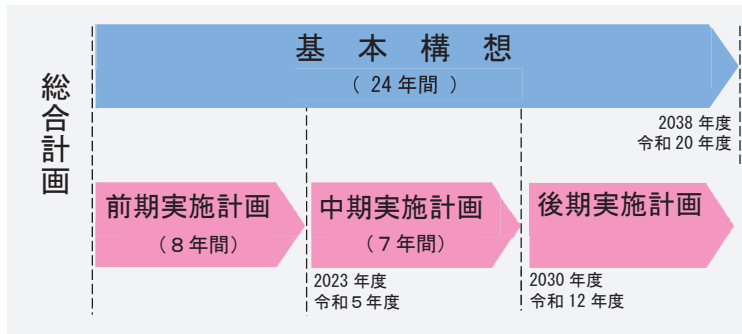
基本構想は、計画期間が2015年度（平成27年度）から2038年度（令和20年度）までの24年間と長期にわたる計画であるため、8年ごとに見直すこととしました。2022年度（令和4年度）に基本構想の見直しを行った結果、一部を改定するものです。

なお、実施計画は前期実施

◆ 総合計画の構成のイメージ図



◆ 総合計画の期間のイメージ図



計画の計画期間が終了することから、2023年度（令和5年度）からの中期実施計画を策定します。

《改定の主な内容》

（一）第1章として「基本構想の基本方針」を追加し、「基本構想策定の目的」、「基本構想の計画期間及び内容」、「基本構想の見直し」について明記しています。

（二）第3章の「わたしたちはこんなまちにしていこう」の改定を行います。

①第2節 共に学び、共に育つ「共育（きょういく）」のまちについて、取り組みの方向1に位置付けられる「生涯学習」と、取り組みの方向5に位置付けられていた「社会教育」を取り組みの方向1に統合します。あわせて、取り組みの方向5は「文化財保護」について位置付けます。

②第5節 新しい地域の姿を示す市民主権のまちについて、取り組みの方向3 情報化で、よりよく暮らせるまちについては政策全般にわたる内容であることから、第3章から削除し、第5章に移動させ、デジタル技術の活用について記載しています。

逗子市総合計画基本構想（概略）

第1章 基本構想の基本方針

第2章 逗子市の将来像

第3章 わたしたちはこんなまちにしていこう

いつまでも変わることのない理想像と将来像の実現に向け「5本の柱」とそれぞれを分類した「取り組みの方向」を定めています。

いつまでも変わることのない理想像	
青い海と みどり豊かな 平和都市	
将来像	
自然に生かされ、自然を生かすまち コミュニティに支えられ、コミュニティを支えるまち	
5本の柱	取り組みの方向
第1節 共に生き、心豊かに暮らせるふれあいのまち	1 「その人らしく生きること」をお互いに支え合う福祉のまち 2 医療・保健・福祉が連携した安心・健康長寿のまち 3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまち 4 障がい者が安心して自分らしく暮らし続けられるまち 5 誰もが心豊かに子育て・子育てできるまち
第2節 共に学び、共に育つ「共育（きょういく）」のまち	1 子どもも大人も共につながり成長していく生涯学習のまち 2 文化を新たに創造するまち 3 スポーツを楽しむまち 4 学校教育の充実したまち 5 ふるさとの遺産をまもりつないでいくまち
第3節 自然と人間を共に大切にするまち	1 自然を大切にするまち 2 廃棄物による環境負荷の少ないまち 3 カーボンニュートラルを実現するまち 4 暮らしと景観に配慮したまち
第4節 安全で安心な、快適な暮らしを支えるまち	1 良好な住環境の形成により、くつろぎが生まれるまち 2 災害に強く、犯罪のない安全なまち 3 歩行者と自転車を優先するまち 4 都市機能の整った快適なまち 5 地域資源を生かした個性豊かなにぎわいのあるまち
第5節 新しい地域の姿を示す市民主権のまち	1 市民自治のまち 2 誰もが尊重され、自由で平等なまち 3 世界とつながり、平和に貢献するまち

第4章 池子の森全面返還をめざして

第5章 計画の実現に向けて

基本構想の詳細は、逗子市のホームページでご確認ください。



選ばれるまちづくりとは？ 再選を果たされた市長に問う

自民党逗子市議員 丸山 治章 議員

**不登校の学生の把握は
できているのか**

問 学校に登校できなくなった場合、適応指導教室などや民間のフリースクールがあると思うが本市で把握し切れていない不登校の児童・生徒はいるのか。

教育長 各学校では、保護者との面談や家庭訪問などにより児童・生徒の状況を把握し、教育研究相談センターをはじめとする相談機関へつなげるよう努めているが、全てを把握できているとは言えない状況であるため、今後より一層、保護者などとの信頼関係の構築に努めていく必要がある。

**高齢者の移動手段の
確保は？**

問 本市は戸数が多く、公共交通手段の及ばない場所も多い。小坪で例を挙げると光明寺や南ヶ丘

団地などがあるが、そのような場所での高齢者の移動手段について、市長の考えを伺う。

市長 他の自治体の事例をただまねすればいいというのではなく、本市の状況に合った在り方をどう模索するかが要だと考えている。地域の公共交通であれば、運行のエリアや方式、ダイヤの組み方などにも様々な違いがあると考えている。

**市内の渋滞の
解消策は？**

問 住み心地の必須条件である市内の渋滞の解消策について伺う。

市長 令和3年度に行った調査の結果では、池田通り交差点及びなぎさ通りの混雑が、JR逗子駅周辺の混雑の一因であることなどから、この箇所の優先的な整備が望まれるとされた。現在の方向

性としては、なぎさ通りの部分拡幅又は交差点の改良などを行っていく考えである。

**医療施設への救急搬送
能力の向上策は？**

問 回復期の医療体制の充実を図る場合、高度急性期の医療機関への搬送能力を向上させるため、救急車の増車や搬送時間の短縮を図る必要があると思うがいかがか。

消防長兼消防署長 現状市外医療機関への緊急搬送が多く、救急件数も増加傾向にあるため、令和5年度に4台目の救急車を配備する予定である。



高規格救急車

ソフトとハードの充実で 住みやすいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

**オンライン化で
市役所が便利に!!**

問 市長は行政手続や相談などのオンライン化を全庁的に進め、令和7年度までに来庁者の6割減を目指すとしているが、その可能性と今後の課題について伺う。

市長 この取組の方針を定めるに当たり目標を設定したが、令和4年度、5年度の実績次第では、達成が厳しい見通しになりうる。課題としては、システムの導入はできて

もいかに市民に活用してもらえるかが大きい。

**逗子オリジナルの
地域交通とは？**

問 来年度から持続可能な地域交通の導入に取り組むとしているが、具体的にはどのような形態なのか。また、市と地域でそれぞれの役割を担っていくのか。

市長 形態としては、路線バスに近い定時路線やタクシー利用の運賃補助などが考えられるが、地域の実情に合わせた手法を考えていきたい。

環境都市部長 既存の公共交通も多くの利用がなければ成り立たなくなっていくこともあるため、需要をしっかりと喚起し多くの地域の方々に利用してもらう必要がある。

**保育環境の整備で
子育て世代を応援!!**

問 保育所等の使いやすい環境を整えることで待機児童解消に導きたいとのことだが、どのような環境整備を指すのか。また、駅前送迎保育ステーションの実証実験ではどの程度の利用者があると考えているのか。

市長 定員の弾力的な運用などにより選択肢の拡大が図れるかどうか検証

したい。実証実験ではタクシーの利用を想定しており、対象は3歳児クラス以上、定員は5名から6名ほどと考えている。

**起業する人たちを
市がバックアップ!!**

問 起業支援は継続していくとのことだが、本市に合った誘致の具体的な方針や目標を伺う。

市長 これまでの取組を振り返りながら、目指すべきターゲットや手法等を再構築しなければならぬと考えている。小さく生んで大きく育つための様々な施策を打っていききたい。



オンライン化に向けては
小まめな情報提供を!

市民の安心安全のため、誰も が笑顔で暮らせるまちづくり

公明党逗子市議団 田幡 智子 議員

学校の教育環境充実 で子ども達を守る!!

問 教員の配置・増員、スクールサポートスタッフ、虹色サポーターの処遇改善等、様々な取組が教員や子供たちへどのように影響していくのか。

市長 市で教職員を加配することで教員が子供たちと向き合う時間をつくらることができ、教育の充実につながると考える。

市民の移動手段確保 にむけて挑戦しよう

問 高齢者の移動手段の確保のためコミュニティバスの実証運行や、ふれあいバスの購入助成がある。また、障がいのある人への外出支援として、移動支援サービス従事者の研修受講費用や採用等に係る助成を実施するとあるが、取組について伺う。

市長 アーデンヒルにお

いて実証運行を実施したが、法律の問題、交通事業者との調整など難しい課題がある。また、運転免許証を自主返納した方へは1回限りであるが6千円を補助し、課税非課税は問わない。ヘルパー人材の不足を解消するため、サービス従事者の資格要件となる研修を受講した経費の助成等をする制度を考えている。

脱炭素社会の実現へ スタートダッシュ!

問 チャレンジ逗子カーボンニュートラル2050を宣言しているが、令和5年度にどのような事業を展開していくのか。

市長 環境基本計画の見直し、地球温暖化対策実施計画の改定の中で、具体的な施策を検討する。また、国の補助金を活用し、市の公共施設に太陽光発電設備の導入可能性

調査を実施する予算を計上している。

空き家対策 専門家 との連携で加速する

問 空き家の解消と有効活用が急務とされている。空き家についての令和5年度の取組について伺う。

市長 この4月から、まちづくり景観課に空き家ワンストップ相談窓口を開設する。昨年開始した空き家アドバイザー派遣制度では、宅建協会、行政書士会から専門家を派遣していただき、流通の促進につながっている。



沼間小学校のブルーカーボン太陽光発電付きの学童保育施設が移転・建築されます。

財源の確保と身の丈にあった 投資計画を

無会派 平野 和之 議員

木造の学童整備 予算は?

問 沼間小学校区放課後児童クラブの建設予算が高額である。木造のこのだが、RC造や軽量鉄骨造との維持管理費の比較は行なわれたのか。

教育部長 市が脱炭素宣言を行ってから初めての公共施設の建設となるため、そのモデルとなるような建物を目指し、カーボンニュートラルに資するような設計としている。木造建築の場合、10年ごとのメンテナンスが必要となってくるが、他の構造との比較は、まだ資料が整っていない。

市長 小坪の活性化は前進の兆しが見えてきており、そうした中でブルーカーボンは本市が取り組むべき大きな課題である。藻場の再生はCO2の削減に有効であり、産業面でも本市にとって大きなメリットがある。また、三浦半島全体で手を携えて取り組む必要があると考えている。

小坪にブルーカーボ ンテーマパークは?

問 本市で環境に力を入れるなら、ブルーカーボンに重点を置くべきであり、小坪の漁業再生の観点からの政策が打てるの

ではないか。例えば、磯焼けはアイゴの被害によるものが大きいため、地産地消として給食食材に使用、また、道の駅を併設した環境教育に寄与するような施設をブルーカーボンテーマパークとして設置するなど夢がある政策はいかがか。

市長 令和3年度定期監査報告において、前年度繰越金が当該年度補助金の交付金額を上回る団体があることへの指摘があった。補助金は必要が生じ、交付するという観点から、余剰金に変わっているならば、見直すべき課題である。事務執行にあたっては、必要な改善は続けていくべきであり、対応していきたい。

ガバナンスの強化に ついて

問 前定例会で、各種団体補助金の収支報告等添付書類の厳格性を求めた



小坪にブルーカーボンテーマパークを

「選ばれるまち」を実現するため 教育・子育て環境の充実を！

無会派 加藤 秀子 議員

教育予算拡充！ 「分る」「出来る」授業を！！

問 財政対策により削減された少人数指導教員や特別支援補助教員の増員をはじめ、これまでボランティアであった虹色サポーターの処遇を見直すことなどを示されたが、どのように教育環境を整備し、子育てしやすい逗子をつくっていくのか。

市長 モデル地区に選ばれると、現地調査や海業の計画づくりに係るコンサルタントの支援が受けられる。今後、漁港関連法の制約を踏まえ、採算性を確保して具体的に事業を構築していくために、コンサルタントの専門知識、ノウハウが必要だと考えている。このモデル地区に選ばれることにより、一気に事業を加速させることができる。引き続き、国の補助金等の活用や民間事業者との連携手法を探り、小坪漁港を中心とした賑わいづくりに取り組んでいく。

逗子に必要な病院とは？

問 今後、地域医療体制をどのように実現し、逗子に必要な病院を誘致していくつもりがあるのか見解を伺う。

市長 2月26日のシンポジウムで医師会長から三浦半島地域で不足している病床が現在211床あり、来年度はベッドを必要とする病院の募集があるとと思うと伺った。来年度からは、より多角的な視点から具体的な検討を進めるためシンポジウム形式から検討会形式に移行する考えでいる。今後とも市民や医師会との話し合いを重ねながら、市民の皆様が安心できる地域医療体制を目指していきたい。



森で遊ぶ（逗子フォト）

「海業振興モデル地区」で小坪漁港活性化へ

問 国の海業振興モデル地区への申請を進め、

新たな漁港の活用や活性化の取組を推進していくことだが、どのように進めていくのか。

市長 モデル地区に選ばれると、現地調査や海業の計画づくりに係るコンサルタントの支援が受けられる。今後、漁港関連法の制約を踏まえ、採算性を確保して具体的に事業を構築していくために、コンサルタントの専門知識、ノウハウが必要だと考えている。このモデル地区に選ばれることにより、一気に事業を加速させることができる。引き続き、国の補助金等の活用や民間事業者との連携手法を探り、小坪漁港を中心とした賑わいづくりに取り組んでいく。

市議会 ホームページ のご案内

市民の皆さんに本市議会の情報をお伝えするため、ホームページでさまざまな情報を掲載しています。ずし市議会だよりと合わせて是非ご覧ください。

掲載している主な項目をご紹介します。

【お知らせ】

今回の議会開催予定等はこちらをご覧ください。

【市議会議員名簿・会派役職】

議員の50音順・顔写真入り名簿をはじめ各種名簿がご覧になれます。

各議員の役職や連絡先等もご覧になれます。

【会議日程】

開催中や過去の定例会及び臨時会の各種情報（日程、質問項目等）がご覧になれます。

【議会だより】

最新号やバックナンバーも閲覧できます。

【傍聴・請願・陳情】

議会傍聴のご案内、請願・陳情の記載・提出方法を掲載しています。

【本会議インターネット中継】

本会議のライブ中継や録画映像がご覧になれます。

【会議録検索】

昭和58年以降の本会議録及び各委員会記録が検索できます。

このほかに、議長交際費、政務活動費などの状況も掲載しています。



今定例会で可決した意見書を関係機関に送付しました

不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保 のための経済的支援制度の確立を求める意見書

令和3年度の義務教育段階における不登校児童生徒数は全国で24万4,940人と9年連続で増加しており、神奈川県内でも公立小中学校の児童生徒約1万6千人が不登校と、依然高水準で推移している。

また不登校の定義となっている年間欠席30日以上
の条件には当てはまらないが、保護者や学校の配慮により出席扱いになっているなど事実上の不登校児童生徒数も鑑みると、文部科学省調査だけで実態が把握しきれているとは言い難く、潜在的な不登校児童生徒も多数存在していると考えられる。

このような中、フリースクール等の民間施設を利用する際の家庭の実情を見ると、月額の利用料平均が3万3千円程度という経済的負担に加え、身近に通える民間施設がない場合には、遠方への通学のための身体的、時間的、心理的負担も加味しなければならない。

多様な学習機会を提供する民間施設への需要の高まりに対し、民間施設を設立するための経済的支援制度は一部の自治体の制定に留まっており、必要な資金が確保できず設立を断念している個人や団体も少なくない。

以上のことから、現状では、教育機会確保法第3条第2項の基本理念に明記されている、不登校児童生徒が行う多様な学習活動の実情を踏まえ、個々

の不登校児童生徒の状況に応じた必要な支援が果たされているとはいえない状態であり、早急な具体策を講じる必要がある。

よって、逗子市議会は国に対して、不登校支援の一部である多様な学習機会を確保するための具体策として、次のとおり強く要望する。

- 1 教育機会確保法制定に際し、衆議院文部科学委員会と参議院文教科学委員会がそれぞれ附帯決議した、不登校の児童生徒が、いわゆるフリースクール等の学校以外の場において行う多様な学習活動に対しては、その負担の軽減のための経済的支援の在り方について検討し、その結果に基づき必要な財政上の措置を講ずることについて進めること
- 2 いわゆるフリースクール等民間施設の設立及び運営補助金等の経済的支援制度の確立を講じること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年3月16日

逗子市議会

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再活性化し発症するものである。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれており、治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。

また、带状疱疹による神経の損傷によって、その後も痛みが続く、带状疱疹後神経痛と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障がいが残ることもあるともいわれている。

この带状疱疹の発症予防のために、ワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。

よって、逗子市議会は国に対し、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を行うよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年3月16日

逗子市議会

第1回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名			自民党逗子市議団				市政クラブ			公明党		無会派						
件	名	付託委員会 議決結果	眞下政次	丸山治章	八木野太郎	桐ヶ合一孝	菊池俊一	高野 毅	匂坂祐二	桑原泰恵	服部 誠	田幡智子	江淵真紀子	加藤秀子	橋爪明子	佐藤恵子	平野和之	松本 寛
市長提出議案等																		
専決処分の承認について〔逗子市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例〕	一	承認	＼	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔令和４年度逗子市一般会計補正予算(第8号)〕	一	承認	＼	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の認定について	総	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
逗子市総合計画基本構想の一部改定について	総合	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	×
逗子市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
逗子市職員定数条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
逗子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
逗子市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	一	可決	＼	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
逗子市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
逗子市子ども・子育て会議条例の一部改正について	一	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市国民健康保険条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和４年度逗子市一般会計補正予算(第9号)	総教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和４年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和４年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和４年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	教	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和４年度逗子市下水道事業会計補正予算(第3号)	総	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和５年度逗子市一般会計予算	予	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	×
令和５年度逗子市国民健康保険事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和５年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和５年度逗子市介護保険事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
令和５年度逗子市下水道事業会計予算	予	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
副市長の選任について	一	同意	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
教育長の任命について	一	同意	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
人権擁護委員の推薦について	一	意義ない 旨答申	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
議員提出議案等																		
逗子市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	一	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退
不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書	一	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○
带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書	一	可決	○	○	○	○	＊	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	×
※ 付託委員会： 総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 総合…総合計画に関する特別委員会 予…予算特別委員会 一…委員会付託を省略																		
※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 退…退席 ＼…眞下議員遅参のため表決せず。 ／…佐藤議員欠席のため表決せず。																		
※ 公明党：公明党逗子市議団の略																		

第1回臨時会 4月13日

監査委員（議員選出委員） 桐ヶ谷一孝氏を選任

令和5年市議会第1回臨時会は、4月13日の1日間の会期で開会しました。この臨時会では、専決処分の承認4議案の審議が行われ、いずれも原案のどおり承認し、人事案件として、監査委員（議員選出委員）に桐ヶ谷一孝議員が選任されました。また、議会の役職改選として、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任、基地対策特別委員会の委員の辞任・選任などを行い、閉会しました。

4月13日、議員選出の監査委員の選任についての議案が提出され、同意されました。

▼監査委員の選任について：
同意「新任」（全員賛成）
氏名 桐ヶ谷一孝氏



桐ヶ谷一孝監査委員

桐ヶ谷一孝議員の議員略歴

平成26年初当選、2期目。基地対策特別委員会委員長、教育民生常任・基地対策特別・議会運営の各副委員長、都市計画審議会委員を歴任。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について：

承認（全員賛成）

令和4年7月8日に久木8丁目地内において、市が管理する街路樹の根が民地内に侵入し、一部の根が損傷したもので、損害賠償額123万2000円で賠償の相手方と示談が成立し、専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼専決処分の承認について：

承認（全員賛成）

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、固定資産税の課税標準の特例の規定について、引用条項を修正するなど文言の整理を行うとともに、軽自動車税種別割の税率の特例に関する規定など、

改正することに緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼専決処分の承認について：

承認（全員賛成）

令和4年度逗子市一般会計補正予算（第10号）は、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には、令和4年度一般会計補正予算により措置した新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種を実施する体制整備等に要する経費の一部について、令和4年度に事業が完了しなかったため、新型コロナウイルスワクチン接種事業3446万1000円を令和5年度に繰り越して使用するものです。

▼専決処分の承認について：

承認（賛成多数）

令和5年度逗子市一般会計

報告事項

▼予算の繰越しについて

令和4年度逗子市下水道事業会計予算に係る建設改良に要する経費を、令和5年度予算に繰り越したところについて報告されたものです。

▼専決処分の報告について

（損害賠償額の決定）

令和4年7月7日に小田原市東町2丁目地内で発生した共用車の自動車事故について、損害賠償額87万8452円で賠償の相手方と示談が成立

市議会第1回臨時会日程概要

4月10日 議会運営委員会（議事日程等協議）

13日 本会議（第1日） 会期を4月13日の1日間と決定、議案の採決、常任・議会運営の各委員の選任、基地対策特別委員の辞任・選任
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、市長報告）

したため、専決処分を行ったものです。

各委員会の委員

各委員会の委員構成は16面を参照してください。



各委員会の構成決まる

凡例

◎委員長
○副委員長
自民党Ⅱ自民党逗子市議団
公明党Ⅱ公明党逗子市議団
※議長は常任委員会に属さない

教育民生常任委員会（８人）	
氏 名	会 派 名
◎加藤 秀子	無会派
○眞下 政次	自民党
江淵真紀子	公明党
橋爪 明子	無会派
桑原 泰恵	市政クラブ
匂坂 祐二	市政クラブ
平野 和之	無会派
丸山 治章	自民党

福祉部及び教育委員会の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。

総務常任委員会（７人）	
氏 名	会 派 名
◎田幡 智子	公明党
○服部 誠	市政クラブ
佐藤 恵子	無会派
高野 毅	市政クラブ
松本 寛	無会派
桐ヶ谷一孝	自民党
八木野太郎	自民党

経営企画部、総務部、市民協働部、環境都市部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員及び他の委員会に属さない所管の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。

議会報編集委員会（6人）	
氏 名	会 派 名
◎丸山 治章	自民党
○桑原 泰恵	市政クラブ
江渕真紀子	公明党
服部 誠	市政クラブ
松本 寛	無会派
桐ヶ谷一孝	自民党

議会の広報紙「ずし市議会だより」を編集し、発行します。

議会運営委員会（８人）	
氏 名	会 派 名
◎八木野太郎	自民党
○勾坂 祐二	市政クラブ
田幡 智子	公明党
服部 誠	市政クラブ
高野 毅	市政クラブ
眞下 政次	自民党
丸山 治章	自民党
桐ヶ谷一孝	自民党

定例会等の日程、議会の運営、議会会議規則・委員会条例等及び議長から諮問された事項に関する協議、陳情等の審査を行います。

基地対策特別委員会（８人）	
氏 名	会 派 名
◎佐藤 恵子	無会派
○江淵真紀子	公明党
橋爪 明子	無会派
桑原 泰恵	市政クラブ
匂坂 祐二	市政クラブ
松本 寛	無会派
桐ヶ谷一孝	自民党
八木野太郎	自民党

池子接收地返還及び池子米軍家族住宅に関する調査、陳情等の審査を行います。

第1回臨時会の議案の賛否状況一覧

会 派 名		自民党 逗子市議団					市政クラブ			公明党		無党派						
件 名	付託委員会	議決結果	眞下政次	丸山治章	八木野太郎	桐ヶ谷一孝	菊池俊一	高野毅	勾坂祐二	桑原泰恵	服部誠	田幡智子	江淵真紀子	加藤秀子	橋爪明子	佐藤恵子	平野和之	松本寛
市長提出議案																		
専決処分の承認について〔損害賠償の額の決定〕	—	承認	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔逗子市市税条例の一部を改正する条例〕	—	承認	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔令和4年度逗子市一般会計補正予算(第10号)〕	—	承認	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔令和5年度逗子市一般会計補正予算(第1号)〕	—	承認	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
監査委員の選任について	—	同意	○	○	○	除	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会：—…委員会付託を省略 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 除…除斥（地方自治法第117条の規定により、自己に関する議事には参加できない。） *…菊池議長は、採決に加わらない。 ※ 公明党：公明党逗子市議団の略																		